

土門拳記念館

# 学芸員ギャラリートーク

Q: 酒田の冬といえは？

A: 白鳥、寒ダラ、土門拳

昨年4月から始まった土門拳記念館学芸員によるほぼ月1ギャラリートーク！  
2月・3月の開催日をお知らせいたします！

《日時》 2023年  
①2月11日（土） | 14:00～  
②3月11日（土） | 14:00～

《定員》 各日先着15名（要予約）

《参加費》 無料（入館料のみ必要）

《申込方法》 土門拳記念館へ電話申込（0234-31-0028）  
または、下記メールアドレスへ参加希望の旨  
と名前・住所・電話番号を明記の上、送信



担当学芸員  
田中耕太郎

のお気に入り仏像・室生寺十二神将未神

晩年、土門拳は「全作品を酒田に寄贈する」と表明し、それによってこの土門拳記念館は誕生しました。酒田は土門の生誕の地ですが、寄贈した理由は「故郷だから」ということだけだったのでしょうか？彼のレンズが写したこの街の風景と人々、土門が残した酒田に関する言葉、そして「冬」や「雪」をテーマに選んだ作品群とともに、土門拳と酒田の繋がりを少し深掘りしてみたいと思います。

《Profile》

東京生まれ。慶応義塾大学 美学美術史学専攻卒業。  
都内で音楽・古美術・現代美術・執筆業・チラシ配りなどの仕事に携わったのち、2021年より現職。仕事以外の時間は、作曲・粘土人形の制作・アフリカ系植物の栽培などに没頭。冬は長めの睡眠時間が必要になってくる体質なので、朝早くの出勤が辛い。近年の東京の夏の殺人的な暑さとどちらがマシだろうかと天秤にかけている、酒田生活2年目。

お問い合わせ  
・  
お申込み

土門拳記念館

山形県酒田市飯森山2-13

☎0234-31-0028

✉info@domonken-kinenkan.jp